



北の大地に根付いた先駆者の魂 竹鶴 政孝

【指導事例1】

1 主 題 「目標への強い意志」〔希望と勇気、克己と強い意志〕

2 ねらい

竹鶴政孝の生き方について考えることを通して、より高い目標を目指し、強い意志をもって困難や失敗を乗り越え、着実にやり遂げようとする態度を育てる。

3 教材について（教材の生かし方や人物像）

本教材は、日本で初の本格ウイスキーづくりを目指した竹鶴政孝の生き方に触れることを通して、強い意志をもって着実にやり遂げようとする態度を育てることをねらいとしています。
前半では、「本物のウイスキーをつくりたい」という強い意志と希望をもった竹鶴政孝が、「竹鶴ノート」を基に、国産ウイスキー第一号を完成させる姿について触れています。
後半では、様々な困難や失敗に直面しながらも、家族や社員の応援に支えられ、竹鶴政孝がつくったウイスキーが高く評価されるようになる様子について触れています。
指導に当たっては、政孝の生き方について多角的・多面的に話し合ったことを踏まえて、自分の生活や生き方を振り返ることを通して、より高い目標を目指し、強い意志をもって困難や失敗を乗り越え、着実にやり遂げることの大切さについて深く考えさせることが重要です。

4 展開例—①「竹鶴政孝の生き方について話し合う活動を通して、強い意志をもって困難や失敗を乗り越え、着実にやり遂げようとする大切さについて考える展開」

	●学習活動 ○主な発問 ◎中心的な発問 ・予想される子どもの反応	・指導上の留意点（■評価）
導入	<ul style="list-style-type: none"> ● 中学生としての自分の目標について発表する。 ○ 中学生のうちに、達成したい目標はありますか。 ・中学校卒業までに、英検3級を取得したい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ねらいとする道徳的価値への方向付けをする。
展開	<ul style="list-style-type: none"> ● 教材「北の大地に根付いた先駆者の魂」を読み、話し合う。 ○ 政孝は社員に「この現状を乗り越えるため、我が社は三級ウイスキーをつくる。みんな耐えてほしい。」と告げましたが、あなただったら、政孝のように、三級品をつくりませんか。それとも、一級品のウイスキーだけをつくり続けますか。 ・夢や理想を貫くことは大切だが、会社が倒産してしまったり、ウイスキーづくりさえ続けていくことができなくなってしまうから、三級品をつくる。 ・どんなに大きな困難があっても、一回妥協してしまうとこれからも自分の信念を曲げてしまうようになってしまうから、三級品をつくらない。 ◎ なぜ政孝は、困難や失敗を乗り越えて「日本で本物のウイスキーをつくりたい」という夢に向かって、やり抜くことができたのでしょうか。 ・「本物のウイスキーをつくりたい」という強い意志や情熱、最後まであきらめない気持ちがあったから。 ・政孝とともに夢を追う仲間(家族や社員)がいたから。 <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <ul style="list-style-type: none"> ● 自分のこれからの生き方について考える。 ○ これまで勉強やスポーツなど、自分なりに努力したのに上手くいかなかったことはありますか。そのとき、どのようなことを考えましたか。 ・ある。自分にはやり遂げることが難しいかもしれない。どうせ努力したって自分には無理だ。 ・ない。これまでうまくできたことが多いが、もっとできたかもしれないと考えることがある。 ○ 自分で決めた目標を達成するために、大切にしなければいけないことは何だろうか。 ・ときには、我慢し耐えること。 ・失敗したり、なかなか成果が現れなかったりしても、諦めることなく日々努力し続けること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・竹鶴政孝や政孝に関わった様々な人々の立場になって話し合い、人間理解や他者理解を深めさせる。 ・困難があってもくじけず、着実にやり遂げようとする意志の大切さについて、多面的・多角的に話し合い、価値理解・他者理解を深めさせる。 <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <ul style="list-style-type: none"> ・夢や目標について、自分の人間としての生き方を振り返り、自己理解を深めさせる。
終末	<ul style="list-style-type: none"> ● 「目標を目指しやり抜く強い意志を」（「私たちの道徳」P16）を読む。 ● 本時の学習を振り返り、学んだこと、考えたことについてワークシートに記入する。 ※友達の考えを聞いて、自分の考えが広がったり深まったりしたことをワークシートに記入する。 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 強い意志をもって困難や失敗を乗り越えて、着実にやり遂げることの大切さについて、自分との関わりで、考えを深めている。 ・目標を目指しやり抜くことに対する思いや考えをまとめることにより、自分の感じ方や考え方をこれからの生活に生かしていこうとする態度が育まれるようにする。

【指導事例2】

1 主 題 「理想の実現」〔真理の探究〕

2 ねらい

竹鶴政孝の生き方について考えることを通して、理想の実現に向けて努力することの大切さについて、自分の生き方と関わらせて考えようとする態度を育てる。

3 展開例—②「竹鶴政孝が理想の実現をめざす過程について話し合うことで、理想の実現に向けて努力することの大切さについて考える展開」

4 主な学習活動

(1) あなたなら、異国の地で、門外不出の蒸留技術を学ぶために、朝から晩まで現場を歩きまわり、人の嫌がる仕事も勉強になると思い、進んで学ぼうと思いますか。

- ・外国製品にも負けない、国産の本格的なウイスキーをつくるという夢をかなえたいから、進んで学んでいこうと思う。
- ・夢の実現に向けて努力することは、たとえその夢が叶わなくても成長の糧となり、次に出会う夢の実現につながるから、進んで学んでいこうと思う。
- ・本格的なウイスキーをつくるという夢はあるが、言葉の通じない異国の地で、学ぶことが現実問題として難しいから、積極的に学ぼうとする気持ちにはなれない。

(2) 政孝が理想を目指してウイスキーづくりを続けることができたのは、政孝にどのような力があつたからだと思いますか。

- ・周りからどのように思われても最後まであきらめない姿勢。
- ・自分の決めた目標に向かって、あきらめずに探究する意志。
- ・あくなき探究心や強い好奇心。

(3) 困難に直面した際に、大切にしなければならないことは、どのようなことだと思いますか。

- ・自分を信じて常にあきらめない姿勢を貫くこと。
- ・強い意志（勇気）をもって疑問や課題の解決のために探究し続けること。
- ・自分の理想の実現を目指して必ずやり遂げる気持ちをもつこと。

□ 活用場面例（道徳科以外での活用事例）

■ 社会科

歴史的分野の第二次世界大戦と人類の惨禍の学習において、本教材を活用することを通して、戦時下の国民の生活などに触れることにより、軍部の台頭から戦争までの経緯と、大戦が人類全体に惨禍を及ぼしたことについて理解を深めることができるようにする。

■ 総合的な学習の時間

職業や自己の将来に関する探究課題を設定した学習活動において、本教材を活用することを通して、政孝が理想を高くもって様々な困難を乗り越えて、ウイスキーづくりに尽力した思いについて考える活動を通して、自らの能力や適性を生かして自己の将来を切り拓いていこうとする意欲を育てることができるようにする。

■ 特別活動（学級活動）

学級活動の主体的な進路の選択や将来設計に関する学習において、本教材を活用することを通して、先人の努力に触れて、目標に向かって努力し続けることや困難なことがあってもくじけないことの大切さについて考え、自分なりの目標をもって進路を選択しようとする意欲を高めることができるようにする。

■ 家庭や地域との連携

学級通信等において、本教材を活用した学習の様子を家庭に伝えるとともに、生徒の夢や目標、その実現に向けた課題や解決の方法について話し合ってもらおうよう依頼し、生徒が自分なりの方法で夢や目標に向けて努力しようとする意欲を高めることができるようにする。